

平成30年 第1回 北海道議会定例会 予算特別委員会〔知事総括質疑〕開催状況

開催年月日 平成30年3月16日(金)
 質問者 共産党 真下 紀子 委員
 答弁者 知事

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>一 アイヌ政策について 「新北海道史 第3巻 通説二」の発行以降、2007年の「先住民族の権利に関する国連宣言」、その翌年の「国会決議」など、先住民族であるアイヌの人たちを取り巻く社会的背景は、大きく変化をしています。現時点の情勢を踏まえ、アイヌ史を再考し、新たに作成する「北海道史」に反映させる必要があると考えますが、いかがでしょうか。</p>	<p>(知事) 新たな道史におけるアイヌの歴史についてではありますが、「新北海道史」の発行以降、2007年の「先住民族の権利に関する国連宣言」、その翌年の「アイヌ民族を先住民族とすることを求める国会決議」など、アイヌの人たちを取り巻く社会的背景は、大きく変化したところであり、道といたしましても、アイヌの人たちに関する歴史や現状について、正しい理解と知識の共有が不可欠であると認識をいたします。 新年度から取り組むこととしている道史では、アイヌの人々の歴史を今日的な観点から捉えなおすことが重要と考えており、新たに設置を予定している「北海道史編さん委員会」には、アイヌ関係者や有識者に参画いただき、アイヌの人たちの視点や御意見を取り入れていく考えであります。 道といたしましては、道民一人ひとりがアイヌ民族の歴史を正しく理解をし、さらにアイヌ文化の振興を促す契機となるよう、最新の研究成果も盛り込みながら、新たな道史の編さんに取り組んでまいります。</p>